

各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会長 西澤 寛 俊
医療の質向上委員会
委員長 飯田 修 平

平成28年度「第1回 特性要因図作成研修会」開催のご案内

平素は、本会事業活動に、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、厚生労働省「平成25年度多職種協働によるチーム医療の推進事業—職種横断的質向上チームの構築と推進人材の育成—」の一環として、「注射薬」と「内服薬」を題材とした業務フロー図作成講習会を開催しましたが、業務フロー図の見直しと、問題の原因分析は十分ではありませんでした。その理由は、業務フロー図作成が難しいというよりも、問題のある単位業務の要因を適切に抽出できないからと分かりました。

改善すべき問題点（特性）を発見した（Plan）後は、その原因（要因）を抽出し（Plan）、重要な要因の対策を立案し（Plan）、対策を実施し（Do）、結果を検証し（Check）、標準化・手順化します（Act）。業務フロー図で“見える化”すると問題点の発見は比較的容易ですが、重要な要因の抽出は容易ではありません。根本原因分析（RCA）と共に、QC七つ道具の一つである特性要因図（魚骨図）が極めて有用な道具です。

しかし、QC七つ道具の概要解説書は多いのですが特性要因図を詳細に解説した書はなく、また、雑誌や書籍に掲載されている特性要因図は不適切な図が多く見られます。

この問題に対応するために、平成26年は薬剤に関して、「業務フロー図作成・特性要因図作成研修会」、平成27年は1. 紹介患者受け入れ、2. 造影CT検査、3. 下痢（ノロ感染疑い）患者の対応に関して、「業務フロー図作成研修会」を開催しました。

本年度は、1. 紹介患者受け入れ、2. 造影CT検査、3. 結核疑い入院患者の対応の3つのテーマを検討します。「業務フロー図作成研修会」と「特性要因図作成研修会」をそれぞれ分けて開催します。両方でも片方でも参加できるようにしました。

参加病院（者）には、事前に、“特性要因図”研修の資料と教材をあらかじめ送ります。教材を参考に、①上記3業務の中から、改善したい業務・問題がある業務を選定いただき、②その業務の問題を抽出し、改善したい・改善すべき問題（特性）を選定し、③その問題に関する特性要因図を作成してください。④業務フロー図を作成することが望ましいですが、なくても構いません。

研修会では、自院の業務における特性要因図に基づき演習を実施いたします。

「医療安全管理者養成講習会」（全日本病院協会・日本医療法人協会共催）の継続認定のための研修にも該当しますので、早期に定員に達することが予想されます。お早目にお申し込み下さい。

是非とも関係職員のご参加を宜しくお願い申し上げます。

記

1. 主催：(公社) 全日本病院協会

2. 開催日時：平成 28 年 7 月 29 日 (金) 10:00～17:00

3. 会場：全日本病院協会 大会議室

東京都千代田区猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7 階 (会場案内図参照)

JR 総武線・都営三田線「水道橋」駅下車 徒歩 4 分

TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444

4. プログラム (予定・一部変更の可能性あり)：

| 開始 | 終了 | 概要 | 講師・演者 (敬称略) |
|-------|-------|-------------------------------------|-----------------------|
| 10:00 | 10:05 | 開会挨拶 | |
| 10:05 | 10:10 | 研修会趣旨説明 | 医療の質向上委員会 委員長 飯田修平 |
| 10:10 | 10:50 | 講義 ・品質管理手法による問題解決 ・特性要因図作成の目的 | 練馬総合病院 理事長・院長 飯田修平 |
| 10:50 | 11:25 | 講義 ・医療の TQM 七つ道具と特性要因図 | ひたちなか総合病院 院長 永井庸次 |
| 11:25 | 11:40 | 講義 ・親和図法 (K-J 法) | 東邦大学医学部 教授 長谷川友紀 |
| 11:40 | 12:30 | [昼食休憩] | |
| 12:30 | 12:45 | 講義 ・課題報告から見えた作図上の問題 点 | 練馬総合病院 理事長・院長 飯田修平 |
| 12:45 | 14:15 | GW ・課題報告の見直し・修正・特性要因図作成 [途中適宜休憩] | |
| 14:15 | 14:45 | 発表・質疑 | |
| 14:45 | 15:25 | GW ・発表・質疑を参考に見直し・修正・重要要因抽出 | |
| 15:25 | 15:55 | 発表・質疑 | |
| 15:55 | 16:05 | [休憩] | |
| 16:05 | 16:45 | GW ・対策立案 | |
| 16:45 | 16:55 | まとめ | ひたちなか総合病院 院長 永井庸次 |
| 16:55 | 17:00 | 閉会挨拶 | |

5. 参加料：1病院 会員45,000円(税込48,600円)(3~5名)
15,000円(税込16,200円)(1名)
1病院 非会員70,000円(税込75,600円)(3~5名)
20,000円(税込21,600円)(1名)

※昼食代、書籍代『医療のTQM七つ道具』日本規格協会を含みます。

6. 定員：20病院(グループ)

- ① 自院の業務に関する特性要因図を作成することが目的のため、多職種の職員の参加が望ましいです。
- ② 1病院3~5名でお申し込み下さい。単独も可(グループを編成させていただきます)。
- ③ 本研修は、当協会と日本医療法人協会共催による医療安全管理者養成講習会の継続研修の単位となります。

7. 申込方法：

- ① 申込用紙に必要事項をご記入のうえFAX(03-5283-7444)よりお申し込み下さい。
- ② おって「確認書のご案内」、「事前課題」、「参考図書購入申込書」をFAXまたはE-mailで送付いたします。
※定員を超えている場合には事務局より連絡いたします。
- ③ 平成28年7月11日(月)(定員に達し次第、締切となります)

8. 取り消し：参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。
資料の発送をもってかえさせていただきます。

9. お問い合わせ：(公社)全日本病院協会事務局 医療安全担当(上田・松村)
東京都千代田区猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F
TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444

10. その他：交通・宿泊等につきましては各自でご手配願います。食事の手配を希望の方は参加申込書に記入ください。

なお、参加申込の際にお送りいただいた個人情報適切に管理し、本研修の実施に関する目的以外には使用いたしません。

※参考図書『シリーズ医療安全確保の考え方と手法① RCAの基礎知識と活用事例 第2版』(2011・日本規格協会)、『シリーズ医療安全確保の考え方と手法③ 業務工程(フロー)図作成の基礎知識と活用事例』(2016・日本規格協会)につきましては「参考図書購入申込書」より各自でご購入ください。

会場案内図



講習会 平成 28 年度「第 1 回 特性要因図作成研修会」
日時 平成 28 年 7 月 29 日 (金)
会場 (公社) 全日本病院協会大会議室
JR 総武線・都営三田線「水道橋」駅下車 徒歩 4 分
東京都千代田区猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7 F
TEL:03-5283-7441 FAX:03-5283-7444